

## 下野市の将来像について

番号	将来像（案）	選定数	選定理由等
案1	ともに築き 未来へつなぐ 幸せ感じる下野市 ～人・自然・文化が織りなす 知恵と協働によるまちづくり～	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供にも親しみやすい言葉でわかり易い。</li> <li>・下野市の特徴がよく表れている。</li> <li>・案2は漢字が多いため案1が良い。</li> <li>・主題の「下野市」を「まち」とし、副題の「知恵と協働によるまちづくり」を「知恵と協働で創る下野市」とする。</li> <li>・単純だがわかり易く、長い期間飽きることがないと思う。特に将来像という意味からして「ともに築き 未来へつなぐ」が良い。</li> <li>・主題の「幸せ感じる下野市」を「幸せ感じるふるさと下野」にすると尚良い。万人に理解が得られやすい文言の言い回しが適していると思う。</li> <li>・「人・自然・文化が織りなす 幸福実感都市」 ～知恵と協働によるまちづくり～ 地域で活躍する多彩な人材、本市が持つ豊かな自然環境、歴史的遺産や文化を融合し、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを目指す。そのために市民と市が目的を共有してそれぞれの視点からよりよいまちづくりを進め、協働して目的を達成していく。</li> <li>・「ともに築き 未来へつなぐ 幸福実感都市」 ～知恵と協働で創る 活力あふれる ふるさと下野～ 未来へつなぐが新鮮である。</li> </ul>
案2	地域の魅力創造 幸せ感じる 文化交流都市 ～知恵と協働で創る 笑顔あふれる ふるさと下野～	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主題の「文化交流都市」を「ふるさと下野市」とし、副題の「ふるさと下野」を「文化交流都市」とする。市外へのアピールとしては下野市という感じが主題にあった方が良い。</li> <li>・語呂が良く、リズム感のある。将来像として相応しい。</li> <li>・主題の「文化交流都市」を「ふるさと下野」とする。キャッチフレーズは誰もがわかり易く、具体性のあるものが良い。ふるさとという言葉は誰もが懐かしさを感じる。また、ふるさとから田園風景が浮かぶ。将来を担う子供たちにふるさとを残すのも課題である。</li> <li>・副題の「下野」に振り仮名を付ける。</li> <li>・主題「ともに築き 幸せ感じる 文化交流都市」</li> </ul>
案3	安心と活力ある 幸福実感都市 ～知恵と協働でつながる 魅力あふれる 下野市～	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源や環境等から考えると「文化交流都市」は無理がある。</li> <li>・案1はありがちでインパクトに欠けるので案3が良い。</li> <li>・「幸福実感都市」が新鮮で、迫力があり印象的である。</li> <li>・これからの不安な時代に対して、「安心」は欠かせない。また、商店街のシャッター通りに象徴されるように活力がなくなっているため、「活力」も欠かせない。</li> </ul>